

# そらまめ通信



H29年6月号(第11号) 宮津武田病院 透析室だより

雨の多い季節となりました。皆さん、いかがお過ごしですか？  
そらまめ通信最新号です。

5月14日(日)には、**透析室日帰り旅行**がありました。

食のみやこ『丹後王国』へ患者様・患者ご家族様・スタッフ総勢31名がバスで出かけました。

天気が良く暑い日でしたが、かわいい動物たちのふれあい、ソフトクリームやボリュームのある昼食など、楽しんで頂けたと思います。



たくさんのご参加ありがとうございました。

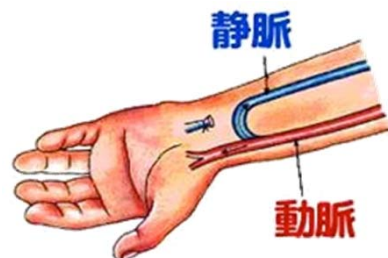
今回都合のつかなかった方、  
体調がすぐれず不参加だった方、  
来年是非ご参加お待ちしております。



# シャントPTAという言葉に 耳にしたことがありますか？

透析をされていると、『シャントPTA』という言葉が時々聞かれるのではないのでしょうか？  
「風船で膨らましてもらった」などの表現をされたりもしますね。よく聞くけど、詳しくはわからない。  
そんな方に『シャントPTA』がどのようなものか、説明していきます。

透析患者様に必要なシャント(人工的に動脈と静脈をつないだ血管)は  
**狭くなったり(狭窄)、つまったり(閉塞)**することがあります。

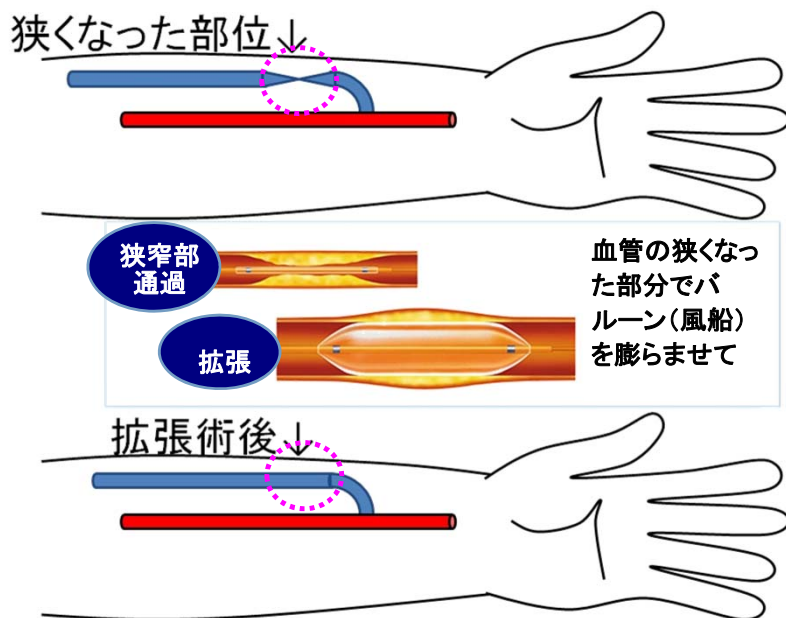


日々、大切にしているシャントがもしも悪くなって使えなくなったら、

**再手術**(もう一度シャントをつくる事)が必要となります。

しかし、今では医療技術の進歩により、一度作ったシャントをメンテナンスしながら、長期間使用することが可能になりました。

そのメンテナンス治療を  
**シャントPTA**といいます。



**PTA**とは経皮的血管形成術  
(**P**ercutaneous **T**ransluminal **A**ngioplasty)の略です。

シャントPTAは先端に風船(バルーン)のついたカテーテルをシャント内の狭くなった部分(狭窄部)に進めます。

そこでバルーンを膨らませることによって狭窄部を拡張する治療方法です。

局所麻酔で治療可能です。

30分~1時間と短時間に治療ができるため、身体面の負担が少ないと言われています。

体に負担が少ないとはいえ、手術ですので知っておいて頂きたいことがあります。

## 1.内出血

血管に圧をかけて膨らませるので、血管が裂けて出血を起こす可能性があります。

## 2.痛み

針を刺す部位には局所麻酔を行います。狭窄部位はバルーンを膨らませる時に痛み・違和感、不快感がともなうこともあります。

## 3.シャント閉塞

手術中に血栓(血の塊)ができて、つまることがあり、この予防のために手術の際には、ヘパリン(血を固まりにくくする薬)を使用するなど予防に努めています。また、血管が攣縮(けいれん)して狭窄や閉塞を起してしまうことがあります。




いざ、PTAをしなきゃいけなくなった!!! そうなるときには、医師・スタッフより分かりやすく説明をさせていただきます。遠慮無く、いろいろおたずね下さいね。







# PTAをされた患者様の声




ずいぶん前だから痛かったことしか覚えてない。  
肌の表面には麻酔はよく効いていたよ




どうもなかった。  
胸もしんどなかったし  
(心臓疾患のある患者様)



風船は、ひとつも痛くなかったよ。  
安心してうけてくださいね。




はじめは怖かったけど、慣れたらまたかーって感じ。  
あ～～というてる間に済んでしまう。



やって良かった。  
大変やと思うが、[案ずるより産むが易し]だ。やった方が良い。  
PTAをすることは、生きていく道と考えている。  
「しないといけないよ」と言ってもらった時にやってもらって下さい。

心よく、体験談をお話し下さいました患者様。ご協力有り難うございました。



透析  
手帳 について

患者様には、透析手帳の利用状況についてお聞きしておりましたが、今後透析手帳は新しく更新しないことになりました。今後も、透析の状態の記録が必要な方は、透析室スタッフへご相談下さい♪

# なぜ？なに？検査データ講座

前回は、血圧・透析時間についてお送りしました。  
本号は、『透析がうまくいっているかわかる』です。  
指標となる検査は**尿素窒素(BUN)**・**クレアチニン(CRE)**・**尿酸(UA)**などです。  
その検査についてお話ししましょう。



## 尿素窒素(BUN)

タンパク質がエネルギーとして体内で燃やされた後に残るカスです。

**目標値：(透析前)80mg/dl以下 (透析後)30mg/dl以下**

高い場合：透析時間の不足・シャントの状態が悪く血液流量が少ない。  
タンパク質の過剰摂取など。

低い場合：タンパク質の摂取不足。



## クレアチニン(CRE)

筋肉の代謝産物です。

**目標値：(透析後)透析前の半分くらい**

クレアチニンは筋肉の豊富な方ほど高く、体格や運動量による個人差があるので、自分の基準値を知っておくことが大切です。

食事には関与しないため、透析効率を診る為の良い指標になります。

## 注意したいこと

尿素窒素の数値が上がり、なおかつ筋肉が落ちたり、やせてきた場合は、**食事が十分でない**ために筋肉を構成しているタンパク質がエネルギー源として使われていることが考えられます。

## 尿酸(UA)

尿酸はプリン体が分解してできた老廃物です。  
透析効率を見るために補助的に使用されます。

**目標値：6mg/dl以下**

高い場合：痛風の原因となります。

腎臓の病気・白血病・降圧剤などの影響。

プリン体を多く含む食品・牛乳や牛肉の過剰摂取。

慢性的に高いと、動脈硬化を起こす危険性があります。



『透析がうまくいっているかわかる』についてお話ししてきましたが、体重を気にしすぎて、エネルギー量が取れない事のないよう

次号は、「水分や塩分のコントロールができていっているかわかる」について解説します